

「私の第一声②④」

【学校行事について】

現在、三中では、年間で下のような学校行事を実施しています。
(一部、コロナ禍によりここ3年未実施の行事もあります)

- ・每学期 始業式 終業式 毎週の全体集会・学年集会
- ・1学期 入学式 身体測定 宿泊学習(1年) 学級旗コンクール 修学旅行(3年)
- ・2学期 体育大会 職場体験(2年) 芸術鑑賞会 合唱コンクール ふるさとふれあいフェスティバル 小6体験入学
- ・3学期 三中ギネス 卒業生をおくる会 卒業式

さらに、各学年に総合的な学習の時間、委員会活動中間・期末テスト、学力診断テストもあり、PTA 行事を含め懇談会や授業参観、進路説明会などもあります。その上、毎日部活動で、生徒も大忙しです。

私が赴任した平成6年の貝塚二中では、これらに加えて、さらに次のような行事がありました。校内陸上大会、春の遠足、水泳大会、秋の遠足、文化祭、スキー合宿(2年)などです。おそらく、市内のどの学校でも、大きな差はなかったと思います。今と比べて、各教科や特別活動、総合学習などのカリキュラムが調整可能な枠組みだったことも影響していると感じます。

【行事の思い出① 体育大会① 学年競技とクラス練習】

当時の二中は、体育大会の予選の位置づけで校内陸上大会がありました。陸上大会では高跳びなどの多様な個人戦の競技があり、当時、中体連の大阪大会で優勝するほど強かった二中の陸上部は大活躍でした。高跳びの子が全校生徒の手拍子のもと華麗にバーを越えた時の感動も素晴らしかったし、他のクラブの子が陸上部に勝った時も大騒ぎです。クラス対抗リレー等の決勝は体育大会で行うので、体育大会当日よりずいぶん前から、盛り上がっていた記憶があります。

体育大会本番では、短距離走やリレー以外にも、クラス全員リレーや綱引き、学年種目など、みんなで協力する競技もたくさんありました。今でもよく覚えているのが、昔のハリウッド映画から名づけられ

た2つの競技です。「ベンハー」騎馬戦車を模した木製器具をバトン代わりに人を乗せて引っ張って走ります。「ローハイド」3人組の騎馬に乗った子が、バトンがわりのボール付きのひもを頭の上で回しながら進み、机上の三角コーンを叩き落とします。他にも「台風の目」は、バトンがわりの長い棒の両端を2人で持ち、交互に軸になりながらぐるぐる回って走った後、自分のクラスの全員が順番にジャンプする足の下に棒を通します。この2つは、今の三中でもやる可能性があります。

「長下駄」は、文字通り長い下駄をバトン代わりに5～6人で履いてリレーします。調子よく歩いていたチームがゴール直前でこけてしまい、焦って後一歩が出ず大逆転という場面がよくありました。

定番の学年種目以外に、体育委員と一緒に学年種目を創ったこともありました。学年に車いすユーザーの生徒Aがおり、例えば上記4つの種目は、そのままでは、Aさんは参加できません。最初は、「ローハイド」を応用して騎馬の先頭の生徒がAさんののる車いすを押す方法が提案されたのですが、体育委員が反対します。Aさんがおまけのようになっているというのです。「Aさんがいる学年」なので、Aさんも普通に参加し楽しめる種目を用意することは当然であることに気づかされました。結局、第一走は1人で走る、第二走は2人組で車いすに座った子を押して走る、第三走は3人組の3人4脚、第四走は4人組の騎馬、第五走は5人組の長下駄、これをタスキリレーで3巡する競技としました。Aさんも車いすに座る役割で登場します。みんなと一緒に練習した時のAさんの笑顔を今でも覚えています。

体育大会はクラス対抗なので、学年種目含め、各クラスは始業前に集まるなどして練習します。特に熱くなったのはクラス対抗綱引きの練習です。ある日グラウンドで、私の自家用車をクラスみんなで引っ張りました。「せーの、ドン！」みんなのパワーがうまくまとまった瞬間、車が「ズズッ」と動きました。クラス全員、驚いてポカンとなった後、うれしくてみんなでゲラゲラ笑ったことを覚えています。

【不定期コラムNo.37】へつづく

第三中学校ホームページ

では、子どもたちの様子やお知らせなど情報発信しています。ぜひご覧ください。これまでの不定期コラムも「校長室より」のコーナーでご覧いただけます。

<http://www.kaizuka.ed.jp/dai3-jh/>

貝塚第三中学校HP



貝塚第三中学校HP